

書 象

新年おめでとうございます

——編集部一同——

日本書道芸術協会

2018-1

巻頭言

書象誌の学びから展覧会出品へ

理事長 市澤 静山

新年おめでとうございます。この一年が書象会にとって充実・発展の年でありますようお願いしています。

書象誌は今年の五月号で七五〇号となります。創刊は昭和三十年十二月でした。この時が書象会の誕生の時です。書象誌会員は急速に増加しました。会員は書象誌を手本として真剣に学びました。そして昭和三十七年に書象展第一回展が世間に向けて発表するに至ったのでした。

上條信山先生は書象誌に将来を見据えた素晴らしい構想で課題を決めました。臨書学習に重きを置き、楷書は欧陽詢の書、行書は王羲之の書、それに張猛龍碑を加えられた。創作の基幹となるものを信山書法に定め、基本課題とされました。この方針は今も変わっておりません。

私の書象誌学習の始まりは高一の時、書象誌十七号からでした。月々新たに出される課題を夢中になって練習したものでした。私のみならず、現在の幹部の先生方も書象誌の手本に魅了されて学ばれたことに違いありません。

会員の皆様は書象誌をもとに、毎月欠かすことなく勉強されています。休まず出品してくださることはありがたいことです。

随意条幅課題は昨年から種類を多くしました。ひらがな調和体、カタカナ調和体、古典臨書など、この教材で条幅作品の研究を深めて、書象展や謙慎展出品へ歩を進めてほしいと願っています。

書象会は今年も例年通りの行事を予定しています。昨年の反省に基づき、工夫を加えての開催となります。新年会、講習会、合宿錬成会、書象展、中央展出品など、参加しましょう。参加することにより、幹部の先生方や他支部の方々との交流の輪が広がり、親睦が深まります。多くの指導を受け、よい刺激も受けることでしょう。参加者は自身の実力向上を実感できることになります。会員皆様の活躍が書象会の力となることでしょう。皆様の今年一年のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。



改組 新第四回 日展「剛毅」

書象会会長 日展会員 田中節山



一心藏万象

1月20日必着。入選作のみ発表します。出品券を貼付

楷書臨書規定【臨規】

(師範・準師範・段位)

化度寺碑

上條信山先生書

弱 齡 神 識 沉 靜

(爰目) 弱齡。神識沈靜。

1月20日必着
出品券を貼付

・縦画、横画の角度や
間隔、偏と旁の組み
合わせを意識する。

・文字の大小、および
配列に注意する。

弱…点画の方向、角度

弱

識…部分の大きさ

識

沈…余白のバランス

沈

秀乃宗

・文字の中心に注意し、引き締まった線で書く。
・縦画は垂直、横画は右上がりで平行にする。

秀…二画目は中心に対する長さのバランスに注意。

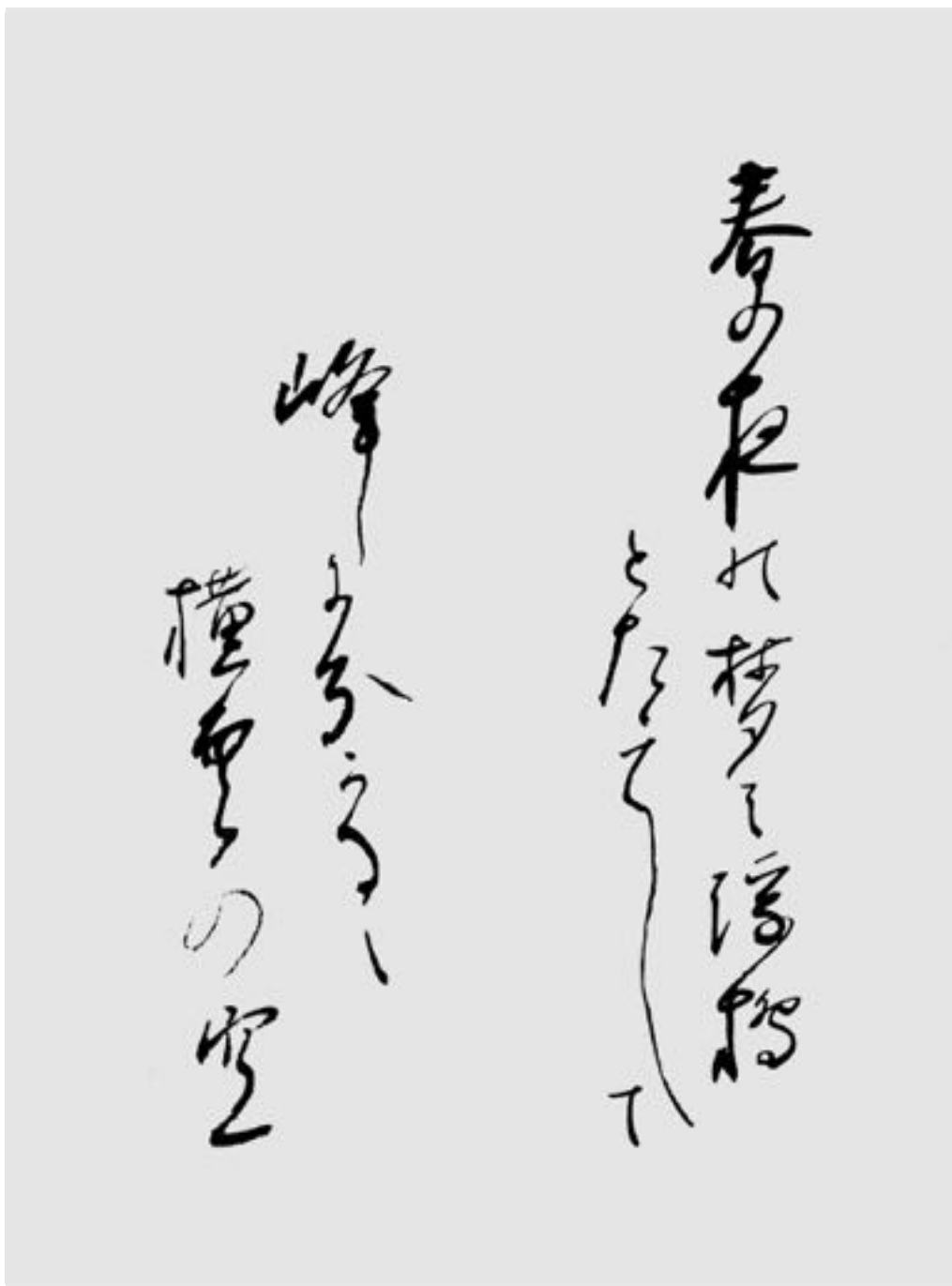
秀

宗…「宀」の下の間が狭くならないように美しくまとめる。

宗

仮名規定【仮規】（師範・準師範・段位）

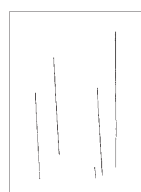
上條 信山 先生 書



春の夜の（能）夢の（之）浮橋とだえして
峰に（尔）分か（可）るる横雲の空（藤原定家）

1月20日必着
出品券を貼付

・行の流れは左図参照。



・一行目と後半二行の
行草書の漢字を伸び
やかに書くことがポ
イントとなります。
それぞれが完璧に書
けるように練習した
い。

「春の夜」

春の夜

「夢の（之）」

夢の（之）

「浮橋」

浮橋

「峰に（尔）分」

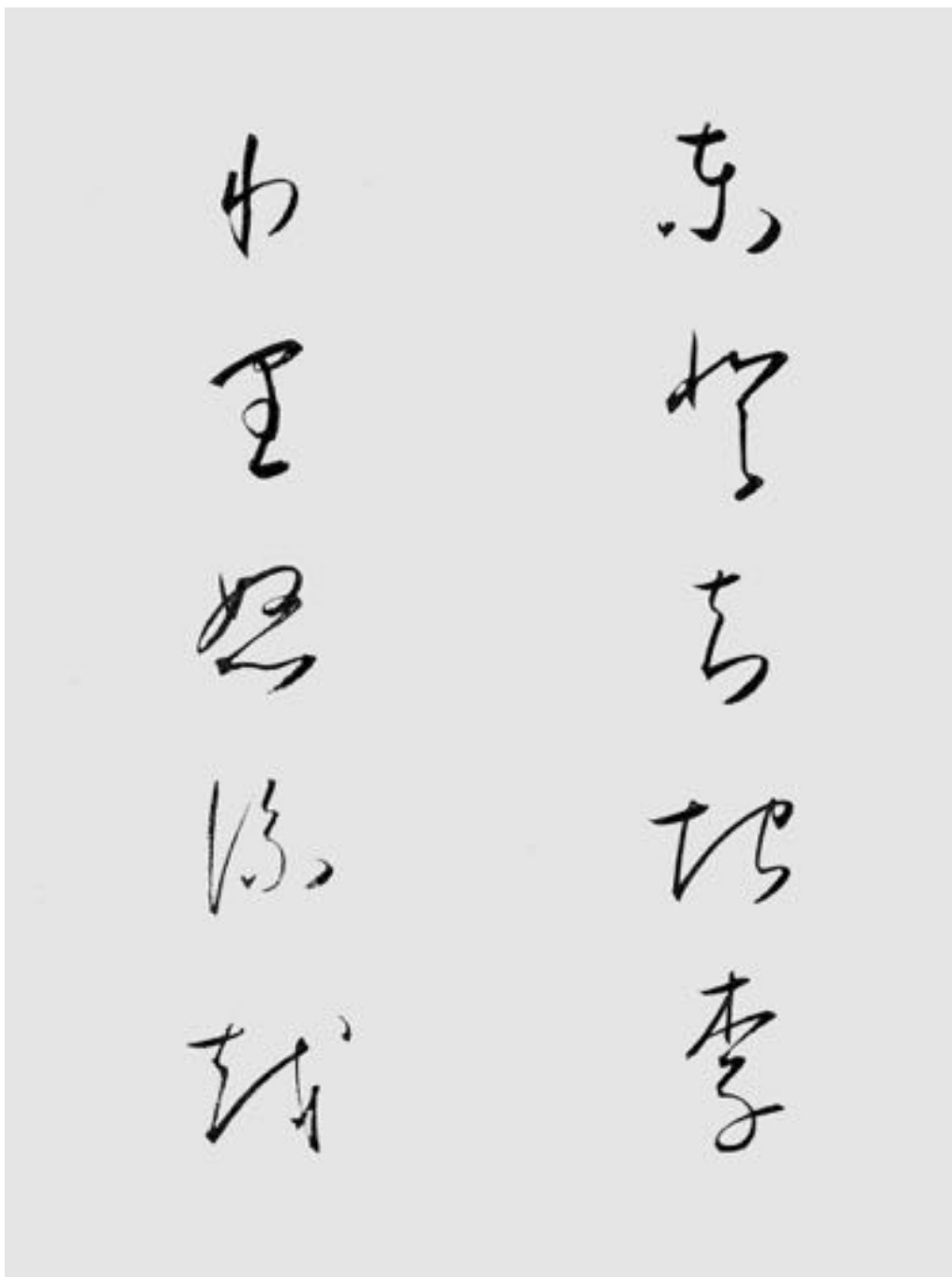
峰に（尔）分

「横雲」

横雲

仮名規定【仮規】（綴位）

上條信山先生書



と（東）と（登）ち（知）ち（地）り（李）り（利）り（里）ぬ（怒）る（流）を（越）

機械的練習でリズムをつくると、筆が軽快に動き始めます。

「東」：形に気を配り、余白に留意する。

東

「登」：頭部を右への広がりを見せながら、大きめにつくる。

登

「地」：偏と旁との空間を広めにとる。

地

「利」：縦画は長め、旁部は小さくまわす。

利

「里」：第一画を強めに大きく書き、最終画は短くおさめる。

里

「越」：左下からの突き上げをゆったりと大きくつくる。

越

研究【研究】

「張猛龍碑」 臨書

積文 紱^{ふつ}を紫^{むら}（口）に（浣^{あら}い）、華^{えんげつ}を烟月^{うく}に承^うく。



光明（集字）

虎井曉鐘先生書

内藤望山先生書



今月のポイント 逆筆を強く当てる。腕を大きく動かし、伸びやかに書く。

※どちらか一体を出品してください。

1月20日必着 出品券を貼付

入選作のみ発表します

隷書条幅規定【条規】

樋口玄山先生書

段級位を明記のこと



和氣新年を作す^な

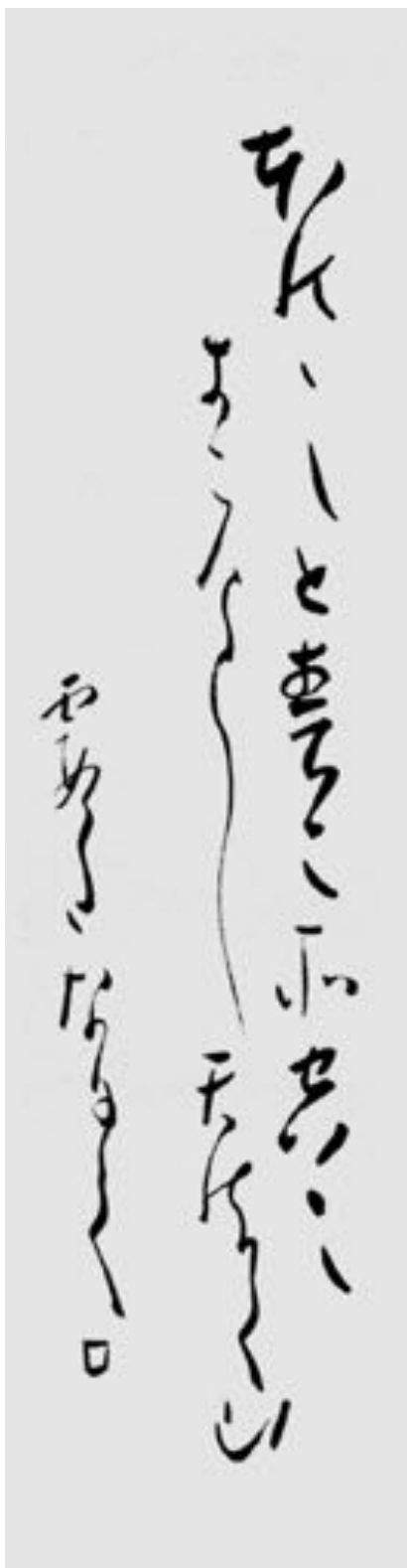
- ・水平、平行、等分割の基本原則を守る。
- ・肉太の線で大胆な筆さばきをする。

条幅随意【条随】

上條信山先生書

入選作のみ発表します

出品券を貼付



は(本)の(能)ぼのと春こそ(所)空に(一)き(支)に(二)け(介)らし
 天の(能)か(可)く山霞た(多)な(奈)び(目)く
 (後鳥羽院)

- ・上下の流れを意識して、リズム良く書く。
- ・行頭、行末の処理と行間の変化に注意。
- ・「春」「空」「霞」はP14参照。

新年の
喜び

中学一年規定 【学毛】

柳澤玄嶽先生書

木城
深春草

中学二・三年規定 【学毛】

内藤望山先生書

大光
地

小学五年規定 【学毛】

露崎玄峯先生書

平世
和界

小学六年規定 【学毛】

荻田光山先生書

紙とね

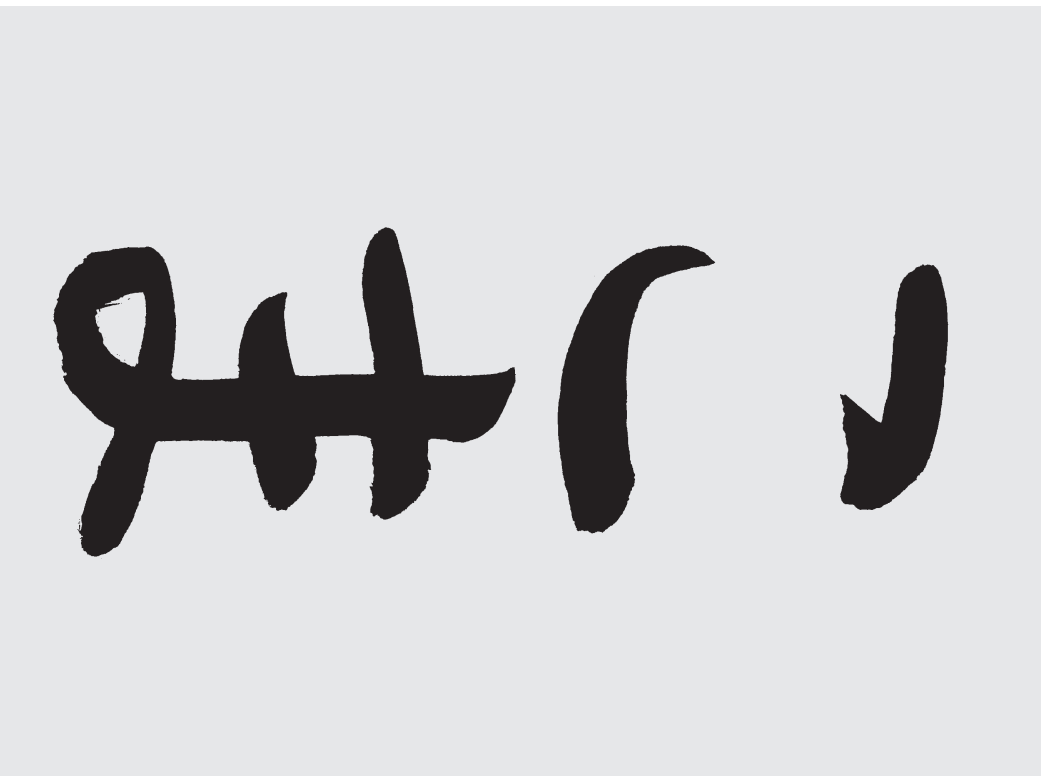
小学三年規定 【学毛】

樋口玄山先生書

遊昔
びの

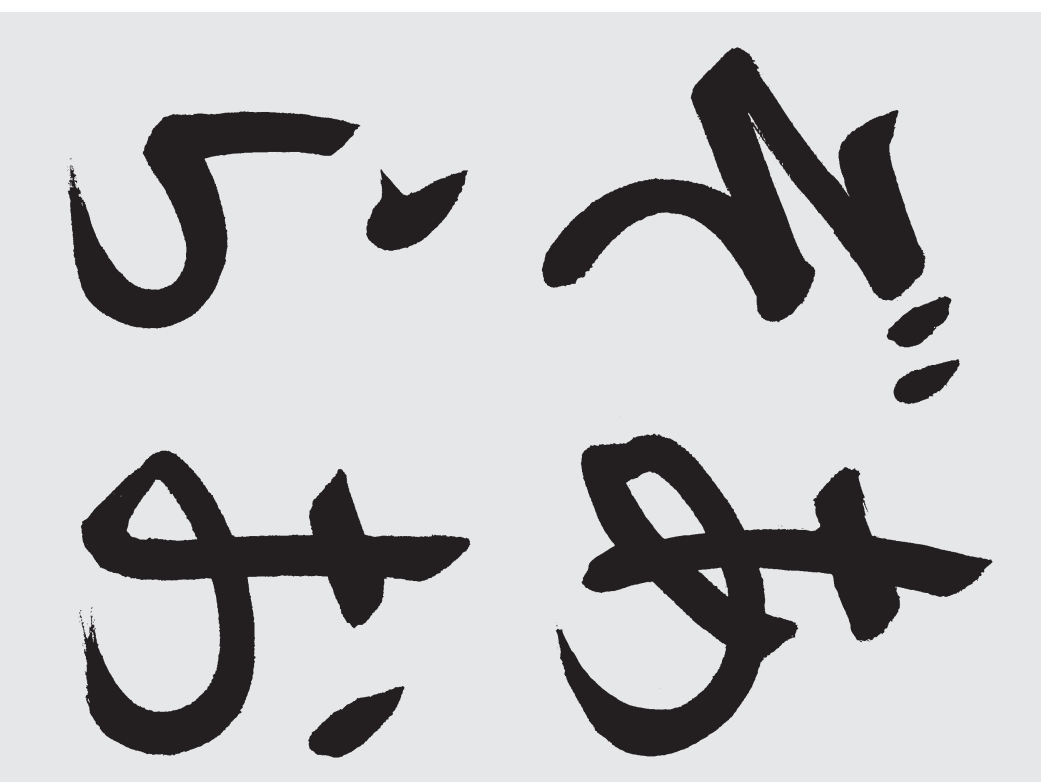
小学四年規定 【学毛】

竹内墨洋先生書



小学一年規定 【学毛】

小淵石峯先生書



小学二年規定 【学毛】

小室墨汀先生書

硬筆規定

一般規定【一硬】(師範・準師範・段位)

上條 信山 先生 書

富者の虚栄による多くの寄進よりも(毛)たとえ僅か(可)でも(毛)貧者のまごころの(能)こもった寄進の方がま(万)さっている。

富者の虚栄による多くの寄進よりも

たとえ僅かでも貧者のまごころのこもった

寄進の方がまさっている。

一般規定【一硬】(級位)

藤岡 月華 先生 書

小諸なる古城のほとり 雲白く遊子か

なむ緑なすはこべはもろず 若

草もしくによりなり 藤村 詩

中学規定【学硬】

虎井 曉鐘 先生 書

元旦の朝、近くの神社に初詣でに

行った。帰り道とても清々しい

気持ちになりました。氏名

小・中学生随意課題【学随】

左の字句を半紙に書いてください。

表現自由。入選作のみ発表します。出品券を貼付して下さい。

小 一・二年 学	犬	小 三・四年 学	雪
小 五・六年 学	年始	中 学	初夢

手本解説

・基本 「一心藏万象」は左図参照。

一心藏万象

・硬筆一般規定(師範・準師範・段位) 「僅か(可)」「貧者」は左図参照。

僅か 貧者

・隷書条幅規定 ・仮名条幅随「春」「空」「霞」は左図参照。

春 空 霞

学生部規定



中学二・三年



中学一年

「城」は偏の右端を揃え、それを長くする。「春」は横画の角度、間隔を揃える。「草」の最終画は止めてもよい。「木」は左右の払いの角度、方向に注意。「深」は偏を縦長に、旁をのびやかに書きたい。

「新」の五画目は左に長く。旁はやや低い位置から書く。「年」は五画目を最大幅にする。「の」は「一」で止め、筆先を整える。「喜」は横画の間隔に気をつける。九画目を長く。「び」の回りの線は曲線的に。

お姉さんはクラブ活動の時
でも習字を続け特待生に
受かりました。

名前

支部 年 級段

春の七草を入れてたい
たおかゆを、家族そろっ
て食べました。

名前

支部 年 級段

に	し	犬
走	が	の
っ	ふ	ア
た	く	ル
	さ	と
なまえ	む	木
支部	い	が
年	日	ら
きゆうん		

※出品券を貼付
して下さい。

一般（師範・準師範・段位・一般（級位）・中学生はペン使用のこと（中学生は鉛筆も可）。小学生は鉛筆使用のこと。
作品の大きさ↓たて18 cmよこ7 cm 小一・二課題↓2.1 cmのマス目の紙を使用する。小三・四・五・六課題↓2.1 cm巾の罫線を引く。

「世」の縦画の長さ、角度に注意する。最終画は折れの筆使いを意識する。「界」は左右の払いの始筆は五画目に軽く接する。「平」の「一」三画目の角度に気を付ける。「和」は「口」を書く位置に注意。

小学六年

「昔」は四画目を長くしてバランスをとる。縦画は垂直に。「の」の始筆は中心から、大回りの角度に注意。「遊」は中心にようの位置を考慮し、「旂」を右に寄せる。「び」は右上がりに書き始める。

小学四年

「あ」の二画目は中心から書き始める。概形は三角形。「お」の二画目は垂直に、横画の後は大きく回る。「そ」は中央の横画を最大幅に。「ら」は筆脈を意識する。

小学二年

「光」の五、六画目の始筆は横画に浅く接する。「る」の斜めの線は直線的に長く接する。「大」は左右の払いを最大幅にしてバランスをとる。「地」は偏旁の組み合わせに注意する。最終画のはねの上部を空ける。

小学五年

「紙」の糸偏は右端を揃え、縦長を意識する。そのりは長くゆったりと。「ね」は大回りの線の角度、方向を意識する。「ん」は下部を揃え、払いは右上に向かう。「ど」は下部を揃え、払いは右上に向かうに注意。

小学三年

「こ」は筆脈を意識して、向かい合う線の角度に注意する。「ま」は一画目を長く、三画目は中心から書き始め、最後は横広の結びの形でまとめる。

小学一年

古典研究シリーズ ④⑤ 【古典】

がんとしゅうぎようじょ

雁塔聖教序 唐六五三年

褚遂良 (五九六〜六五八年)

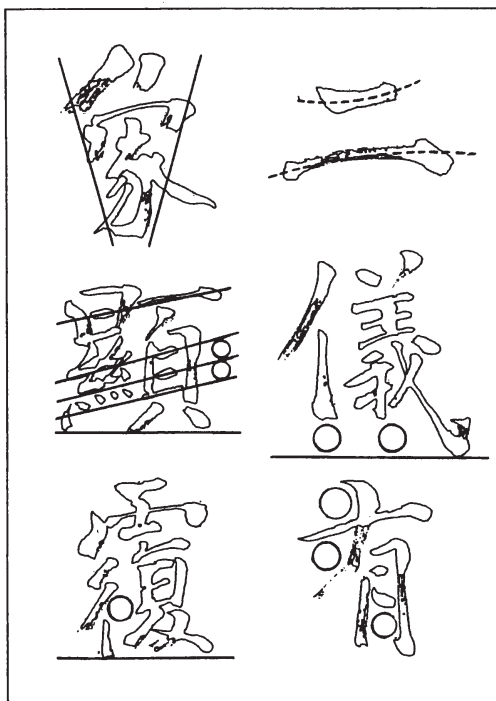
書き方

- ① 文字数を間違えないで出品して下さい。
- ② 続き文字でなくても構いません。
- ③ 落款を入れて下さい。
- ④ 作品の表左下に、支部名と氏名又は号を鉛筆で記入して下さい。

(編集部)

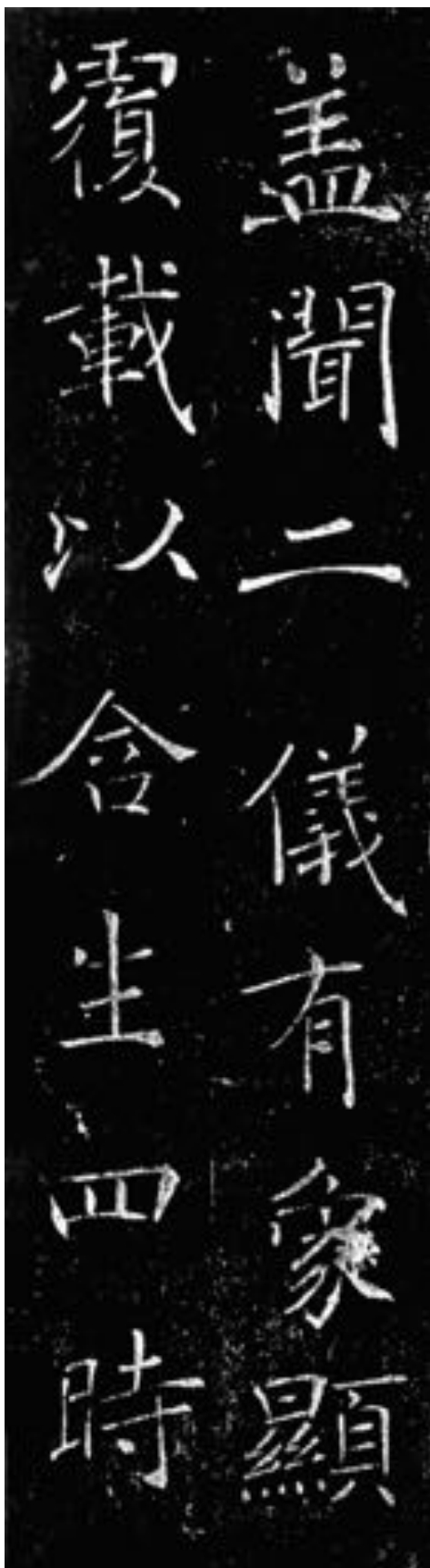
今月のテーマ

写実的臨書 中字 (四字〜六字)



技法

点画の多い文字は線をやや細目にする。横画よりも縦画が太いので安定感があり、点画をわざと離して空間を明るくみせている。上記の図版および技法は「書法基本帖」より抜粋した。図版はあくまでも参考である。



〈釈文〉蓋聞二儀有象。顯覆載以含生。四時

— 信山先生の自伝 —

「硯上の塵」を読む60

張廉卿宮島詠士師弟展の開会式は盛大なもので、会期中の入場者数は二万人を超え、そのため数日の会期延長となりました。さて、展覧会の会期中、上條先生にとってさらに素晴らしい構想が持ち上がることになるのです。

張裕釗宮島大八師生紀念碑

張廉卿宮島詠士師弟展開幕式典のあった午後、故宮博物院内の麗景閣において、張裕釗、宮島詠士師生の書法芸術をテーマとした中日合同のシンポジウムが行われた。麗景閣とはかつて西太后が愛用したという一室で、故宮にしては珍しく洋風のシャンデリアが備わった広々美しい部屋であった。中国側は啓功、歐陽中石の両氏、日本側は私のほか、京都教育大学教授杉村邦彦氏と魚住卿山君が発表した。

啓功先生は北京師範大学の教授で、現代中国最高峰の学者であり、中国書法家協会副主席から主席に転ぜられたところであった。啓功先生とは前年の教育団の訪中で、北京の国際倶楽部において、書道教育の将来について中日両国の代表者として発表しあった間柄であり、学問の議論と書法教育を通じて互いに親しみをましていた上に、とくに啓功先生が張裕釗、宮島詠士師弟に交わされた情誼の意義を重視して下さったことから、互いに意気投合し、特別の信頼を感じるようになっていった。

展覧会期間中に、私は宮島家の方々および門下の幹部とともに再び保定を訪れ、展覧会の成功を報告し、作品図録をひとまとめお届けし

た。外事弁公室主任は国重平氏に替わっていたが、曹氏から内容的な引き継ぎがよくできており、保定市は人民政府をあげてこのことを喜び、この佳話を中日友好の懸橋にしたいとまでおっしゃって下さった。そして私たちに対する歓迎の席上で、ふとしたことから張廉卿、宮島詠士両先生の師弟間における情誼を讃えた碑を、中日の協力によって古蓮花池に建立しようということが話題に上った。

すばらしい構想には違いないが、あくまで宴会の席上の話である。帰国したのち、保定市がその後のことをどこまで考えて下さっているのか使者を出して問い直した。すると保定市はあくまでも実現に向けて真剣に考えていること、さらには碑の書丹者は私以外にはありえないと判断して下さっているとの御返事をいただいた。その上内容までも私に一任するということであった。碑はあくまでも長く歴史に留めるために作るもの。私は書丹させていただくこの名誉はありがたい

くお受けするとして、撰文は是非とも中国における最高の友人である啓功先生にお願いすべく意を固めた。

私の希望に対して、啓功先生は快く応じて下さった。そして早速に次の碑文稿をお送り下さった。

長文であるのに加えて、銘文を備えた、典範に則った正式なものであった。私は啓功先生に心から感謝するとともに、それにふさわしい充実した書を仕上げなくてはと自らの決意を新たにした。



盛況の会場風景

改組新第4回 日 展

◆会 期 (東京展) 平成29年11月 3 日(金)～12月10日(日)

◆会 場 国立新美術館 (六本木)



高青邱詩「山月」

會員 内藤望山



以長補短

會員 市澤静山

李太白句



山口啓山

高青邱詩



小淵石峯



騰 虎

大 島 蛟 山



文心雕龍句

柳澤玄嶽



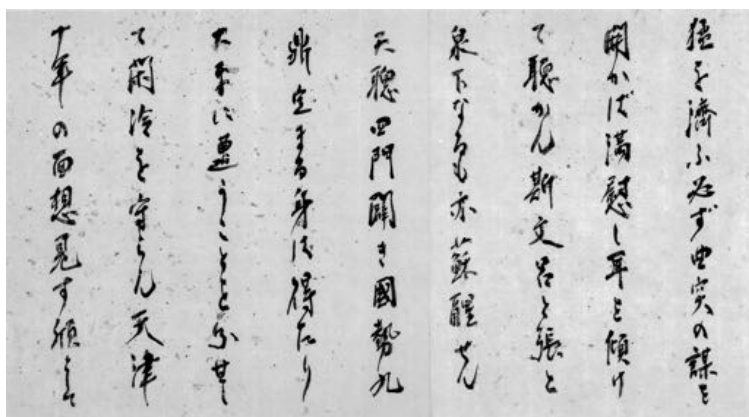
楊基詩句

竹内墨洋



千里

露崎玄峯



黄山谷の詩

田中翠花（卷子本・部分）



寒山詩



烟 中 高 山 (帖・部分)



高青邱詩五首



林 田 翠 山

薩天錫句

藤 森 大 節



深 識

宮 本 耕 成

日展新入選 よろこびの声

信山バリの追求

林田 翠山



この度図らずも日展入選の栄を賜り驚きと感謝の念に堪えません。これも偏に、長年に亘り厳しくも温かくご指導いただいた中村巍山先生をはじめ、田中節山会長、市澤静山理事長、諸先生、諸先輩方のお導きの賜と深く感謝申し上げます。

信山バりに魅了され、中村先生に入門をお許しいただき、お稽古初日に目の前で、「君が書きたいのは、コレだろ?」と、信山バリを書いていただいたことを今でも鮮明に覚えています。

これからも、牛歩の如くではありますが、一步一步着実に歩みを進め、信山バリを追求して参りたいと思います。益々のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

生涯の目標

田中 翠花



この度は、思いがけず日展初入選の栄を賜りましたこと、田中先生はじめ、日頃御指導頂いて居ります市澤先生、また本部の諸先生方の温かい励ましのお陰と心より感謝申し上げます。

書象との出会いは昭和三十九年、東京オリンピックの年でした。それから十年間、吉祥寺や松本の練成会にも参加して居りましたが、やむなく筆を置き三十三年が経ってしまいました。夫の死をきっかけに書道界に復帰。「人の三倍努力すること」を自分に言い聞かせて勉強して参りました。諸々立てた目標の中で、日展は一番高い所にありました。今回の幸運は「書道の神様」が十年間頑張ったご褒美を下さっただけと思い、驕ることなく、気を引き締めて一から精進致します。ありがとうございます。

改組 新 第4回日展巡回日程（予定）

開催地	会 期	会 場	開 催 者
東 京	平成29年11月3日～12月10日	国 立 新 美 術 館	公 益 社 団 法 人 日 展
京 都	平成29年12月17日～平成30年1月12日	京 都 市 美 術 館 別 館 京都市勧業館みやこめっせ	日 展 京 都 展 実 行 委 員 会
大 阪	平成30年2月24日～3月25日	大 阪 市 立 美 術 館	日 展 大 阪 展 実 行 委 員 会
大 分	平成30年4月5日～5月6日	大 分 県 立 美 術 館	大 分 県 立 美 術 館 大分県芸術文化スポーツ振興財団
金 沢	平成30年5月26日～6月17日	石 川 県 立 美 術 館	北 國 新 聞 社

（注）会期は変更することがあります。

第五十回一照会書道展

期 日 十月二十七日～二十九日
主 場 西舞鶴駅交流センターホール
主 宰 多田照楓先生

市の木である榎が色づいたこの時期、第五十回の一照展を開催した。初日は秋晴れの日でしたが、以後は台風が近づいて雨模様であった。

第一回は多田医院の廊下を利用した展示であったと聞く。

会場は、ご指導をいただいている魚住卿山先生や主宰者の作品を展示。会員の隸書、楷書、行書、それに仮名作品を含めて三十八点の作品を展示した。そのほか信山先生の張廉卿千字文の臨書作品、十四回の川崎一照先生の追悼展から毎年作成してきた作品集、十年ごとの展示会場の記念写真、着物に仮名作品を染めた旧作や四十回展で会員全員が百人一首を書作し貼り付けた六曲屏風なども展示した。

会員は高齢の者が多いが、書作を楽しむということは会員全員が持っている。このエネルギーを継続できますよう本部の諸先生方、魚住先生、特に多田先生には御健康に留意して、我々のご指導・鞭撻を今後ともよろしくお願ひします。

(中邑弦照記)



魚住先生、多田先生を囲んで



作品の前の多田先生

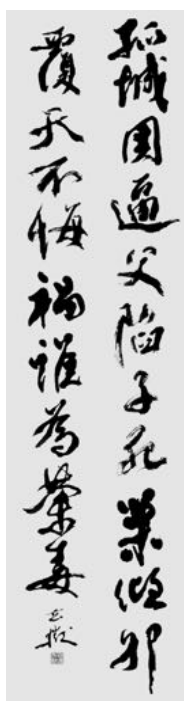
(毎日新聞10月28日号にこの写真と紹介文が掲載されました)

木曜会 古典臨書作品

木曜会は通常は古典研究の発表の場です。大きな展覧会出品時は作品研究です。作品づくりは古典研究なくては深化はありません。その研究成果をご覧下さい。

祭姪文稿 (唐 顔真卿)

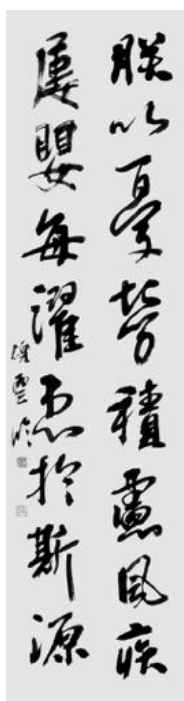
柳澤玄嶽



この臨書作品の魅力は、原典に拘わらずに、文字の大小の変化を工夫していることとあり、そして躍動感に溢れ、深く紙面に浸透した重厚な線質で書かれている点である。この沈潜する線が創作にも定着することを期待する。(解説 二瓶嶺風)

温泉銘 (唐 太宗)

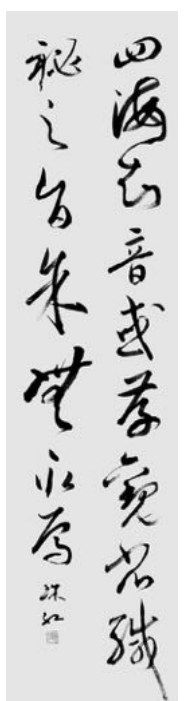
寺尾碩雲



唐太宗皇帝の温泉銘は線は大きく動き、構造は懐が広く気宇雄大な古典である。この臨書作品はその特色を良く捉えていて秀作である。特にリズム感よく紙面を切る強い線に魅力がある。(解説 市澤静山)

書譜 (唐 孫過庭)

蕪木珠紅



中央書展では掲石からの造形と線表現で作品発表している筆者が、研究会では対称的な書譜の臨書に挑まれている興味深い。北魏書法が礎になっているから艶麗なものにも線は深く強い。脈絡、構造的、空間臨書に至るまで注意深く捉えられている。

(解説 内藤聖山)

謙慎の書④ 上條信山の門流
書象会選抜展(そのI)

謙順

田中節山



会期 10月7日(土) ~ 平成30年1月14日(日)
会場 奈良市杉岡華邨書道美術館

衄挫

市澤静山



月光

高田墨山



杜少陵詩「帰鴈」

内藤望山



酒を勧む



中村 巍山

寒芳

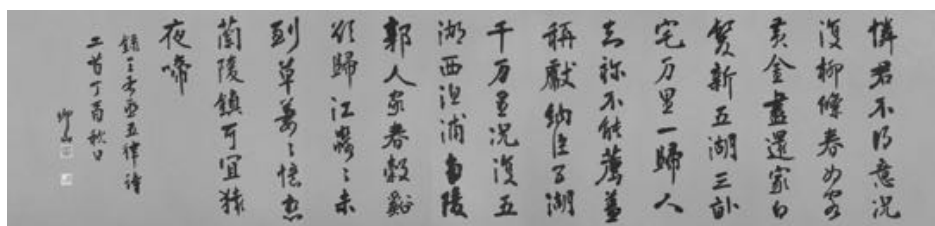


二瓶 嶽風

丘壑心



虎井 曉鐘



王維詩

魚住 卿山



白居易詩 客中月



畑 中 高山 (部分)

正師範紹介

すべてに感謝



若竹支部
日下部 耕山

この度は正師範のお許しを頂き、本当に有難うございます。これも虎井曉鐘先生の懇切丁寧なご指導と励ましのおかげと心より感謝申し上げます。また、二十年前に書象会入会を勧めてくださいました故加藤松峰先生、社中展等で共に学ぶ若竹会及び玄墨会の書友の皆様、一緒に頑張る月例出品している息子達、そして、家内の心遣いにも「感謝」しか思いつく言葉はありません。「書は一生の稽古なり」の言を忘れず、このお許しを機に初心に立ち返り精進してまいりますので、今後とも引き続き、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

目標達成



紅竹支部
小林 穂奈美

この度は正師範の認定を頂きまして、誠にありがとうございます。私が書道を始めたのは小学五年生の時、母の勧めでした。書道を始めてから十八年間、人生の半分以上を書と共にし、二十八歳までに正師範になることを目標にこまめに続けてきました。ご指導頂きました宮原先生には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。次の目標は、展覧会などに挑戦したり、いずれは先生のようにな自分の教室を持つことです。これからも、自分のペースで楽しく書道を続けていきたいと思っています。

感謝



芙蓉第五支部
平野 清公

この度は、正師範の認定を頂き、本当にありがとうございます。学生の頃から練習を続け、ここまで来れたこと、大変嬉しく思います。これも先生方の丁寧なご指導、ご協力のおかげであります。今年は学生から、社会人として働くようになり、新たな生活が始まる年でもあります。仕事等で忙しくなり、練習に使える時間が少なくなってしまうと思いますが、限られた時間を有効に使って、初心を忘れることなく、精進していきたいと思っています。

特待生紹介

(学年は試験合格時のものです。)

とうとうなった！



静支部 中二
鈴木 そら

今回、特待生になることができ、驚きと嬉しさでいっぱいです。小学一年生の頃から書道を習っていましたが、特待生になることができたのは、先生の丁寧なご指導があったからです。ありがとうございます。支部長先生より一言 毎月の課題の仕上げは、いつもすばらしい出来上りでした。進歩向上は極めて速く、今後とも期待できる。

さらに向こうへ！



竹華支部 中三
佐藤 李南

六年間習字を習い続け、やっと自分の目標であった特待生になることができて本当に嬉しいです。これまで指導して下さった先生には感謝してもしきれません。先生の期待に応えられるようさらに上を目指して努力します。支部長先生より一言 熱心に学ぶ姿は教室の模範でした。才能もあり師範を目指してこれからも変らぬ努力を続けて下さい。

二冠達成



高杜支部 中三
湯本 恵比寿

私は小学校二年生のころから書道を習い始めました。そして毛筆に続き、硬筆でも特待生になることができました。今まで指導して下さった先生には感謝の気持ちでいっぱいです。有り難うございました。支部長先生より一言 君の書く字は皆の憧れとなりました。学業にも良く励み知識も豊富。今後も期待しています。

特待生になって



珠悠支部 中三
水口 彩美

小学二年生のときから書道を始めて、目標としていた特待生になることができて、とても嬉しいです。まだ硬筆が特待生になっていないのでこれまで以上にがんばって二冠達成したいです。

支部長先生より一言 勉強も和太鼓クラブも頑張る、いつも賑やかな彩美ちゃん。これからも変わらぬ明るさで元気でキリッとした文字を書いて下さいね。

感謝



霞墨支部 中二
西岡 季紗

小学校二年生から書道を始め、念願の特待生になることができました。ここまでやっていくことができたのは、指導してくださった先生方のおかげです。これからも先生方に感謝し、がんばりたいと思います。支部長先生より一言 集中する時は、すごい力を発揮します。頑張った結果です。これからも期待しています。おめでとう。

特待生になって



皓花支部 中三
荒木 那緒

私は、小学一年生から習字を始め、特待生になることを目標に頑張ってきました。今回、その特待生になることができました。とてもうれしいです。先生、長い間ありがとうございます。支部長先生より一言 那緒ちゃん、合格おめでとう。静かに書き込む姿が目に見えます。何事もその調子で頑張ってください。

特待生紹介

(学年は試験合格時のものです。)

少し遅くはじめてけれど...



珠紅支部 中三
松村朝日

友人達よりも少し遅く、小学四年生の時に書道を習い始めました。そして中学の吹奏楽部も忙しかつたので半分あきらめていたのですが、特待生になれて本当に嬉しいです。先生六年間ご指導ありがとうございます。

支部長先生より一言 集中力抜群、書道が大好きな朝日さんは時間があれば何時間でもがんばります。これからが楽しみです。

これからがんばります

御代田支部 中二
桜井 杏



私は、小学校一年生から習字をはじめました。先生はポイントなど、詳しく教えてくださり、そのおかげで、特待生になったと思います。また習字を習わせてくれた両親のおかげでもあります。これからがんばりたいです。

支部長先生より一言 ここ一、二年間で素晴らしい力をつけ感心しておりました。おめでとう。両親への感謝の気持ちも忘れずに。

続けること

大象支部 中二
霜田果凜



私は小学二年から書道を習い始めて、六年が経ちました。毎週土曜日に教室に行って、コッコツと練習を続け、今回、硬筆の特待生になることが出来ました。私は、続ける事の大切さを学びました。ありがとうございます。

支部長先生より一言 硬筆特待生おめでとう。「継続は力なり」を見事体現しました。次は毛筆の特待生を目標に頑張ろう。

先生に感謝



名東支部 中三
和仁 柚菊乃

今回、毛筆に引き続き硬筆も特待生になることができて本当に嬉しいです。いつも優しく丁寧に教えてくださった先生、ありがとうございます。これからもより上達できる様に頑張っていきたいと思っています。

支部長先生より一言 いつも丁寧にきちんと書く姿勢が素晴らしいです。字に表れています。二冠達成おめでとう。

ヤッター

中野支部 中三
古田 福人



小学校低学年のときに友達に誘われて始めた習字も、遂に特待生になることができました。ここまで頑張ることができたのは、わがままだった僕にも優しく教えてくださった先生のおかげです。ヤッター！特待生！

支部長先生より一言 よかったね福人君。貴方の努力ですよ。将来お父さんの後を継ぎ歯科医かしら？楽しみにしています。

特待生

若竹支部 中二
土屋 璃乃



私は小三から書道を続けてきました。目標としていた特待生になることができてとても嬉しかったです。ご指導してくださった先生に感謝し、これからも上達できるように頑張りたいと思います。

支部長先生より一言 璃乃さんの素晴らしいことはその真剣さと集中力です。これからどの位伸びるのか、楽しみにしています。

継続は力なり



照澤支部 中三
高沢 穂

毎週通い続けて、気づけば六年目です。特に得意ではなかった書道をこんなに続けられているのは、三沢先生のあたたかいご指導のおかげです。まさに継続は力なり。今後も仲間と共に書道の美しさを学んでいきます。

支部長先生より一言 生徒会役員も書道も大変。でも、どちらもこれからの楽しみ。ガンバレ！穂さん！！

二冠達成！！

湊支部 中三
志渡 美紅



今まで続けてきて、今回ようやく二冠達成することができてとても嬉しく思います。いつも指導し励ましてくださった先生や家族のこと、これからも感謝を忘れずに頑張っていこうと思います。

支部長先生より一言 二冠達成おめでとう。部活で遅くなっても稽古を重ねた努力の結晶です。応援してくれた家族に感謝。

特待生になって

ひまわり支部 中三
百瀬 まゆ



私は小学二年生の時から書道を始めました。毎回の練習の積み重ねで特待生になることができ、とても嬉しく思います。いつも優しく指導して下さる先生への感謝の気持ちを忘れず、これからも努力していきたいです。

支部長先生より一言 素直な心を持つまゆさんが、丁寧に練習を重ねてきた結果です。とても立派で、一層輝いていますよ！

少年少女のページ 「わたしの会の仲間達」

汀楓支部 小六 岸 本 帆 花



礼儀正しい帆花ちゃん、塾、卓球、ヒップホップと忙しい中、書道も頑張っています。書道の字は抜群です。将来有望な帆花ちゃんです。

瑞祥支部 小五 早 川 智 子



いつも気持ちの良い返事を返してくれる智ちゃん。物作りに興味があり、将来の夢はパティシエになる事。最近はお習字にも積極的に取り組んでいます。

照澤支部 小一 中 村 綾 太



りようた君は一年生になったので、自分の名前を漢字で書きたい。といって練習しています。むずかしい字ですが、意欲満々で練習しています。

月支部 小六 平 岡 麻 乃



小さい子に気軽に声をかける麻乃ちゃんのやってみたい仕事は保育士。左ききなので毛筆はむずかしいですが、一枚一枚でいねいに書く努力家です。

練馬支部 小六 山 畑 愛 菜



英語、テニス等様々なことを頑張っている愛菜さん。書道も日々上達しています。春から入会した弟さんの面倒も良く、とても頼りになるお姉さんです。

有象虹支部 中二 大 谷 桃 菜



学校で積極的に大役を引き受け、学業も行事も大活躍。穏和な性格、内に秘めた芯の強さが書体にも現われ、特待生を目指して励んでいます。応援しています。

平成支部 小五 宮 川 円 花



五年生になり塾通いが始まり少し忙しくなりました。お友達と楽しそうにお稽古にきています。しっかりとした線質で重厚な字を書き、これからが楽しみです。

有穂支部 小六 ベンジャミンいさむ



お母さんは看護士さん。三人姉弟の末っ子。音楽が得意で学校のオーケストラでトランペットを担当。今はフアイヤードダンスを練習中。習字も頑張っています。

須坂支部 小六 加 藤 ひめか



いつもの静かで、真剣に筆を運んでいます。穏やかですが着実に力を付けてきており、いい作品が書けた時の笑顔がすばらしい!!今後に期待しています。

勝木支部 小三 友 重 和 音



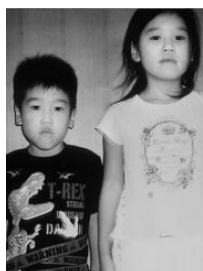
字がきれいになりたからと習字を習い始めた和音ちゃん。四人兄弟の末っ子で、笑顔が素敵です。集中力抜群で、短時間で仕上げます。期待しています。

練馬支部 小六 金 井 亜梨沙



吹奏楽クラブでフルート奏者として活躍。秋の音楽会に向け猛練習の中、書道も休まず頑張っています。学習面では歴史に興味関心を持ち勉強中です。

芙蓉第五支部 小二 下 田 嘉 斗



姉弟休まず、元気に お稽古に來ます。二人共書くのが大好きな様で今後がとても楽しみです。



△隷書条幅▽

評 山口啓山

光 扇 気骨のある作品で精神性を感じる。

泉 山 豊かな表現で雰囲気が出ている。

文 嶽 線・形ともに安定感抜群の秀作。

天 澄 腕法がよく効き強靱な線質が魅力。

霽 苑 格調の高い作品で練度のあとが伺える。

静 秀 自由な運筆で独自の世界を展開した。

壺 藍 真摯な取り組みで見ている。

越 山 貫通力が見事で最後まで集中できた。

△条幅随意▽

評 市澤静山

恵 芳 よい線質で力強い筆づかい。立派です。

翠 山 大きさ、太さ、余白等すぐれている。

樹 光 冴えのある線で二行の行だてもよい。

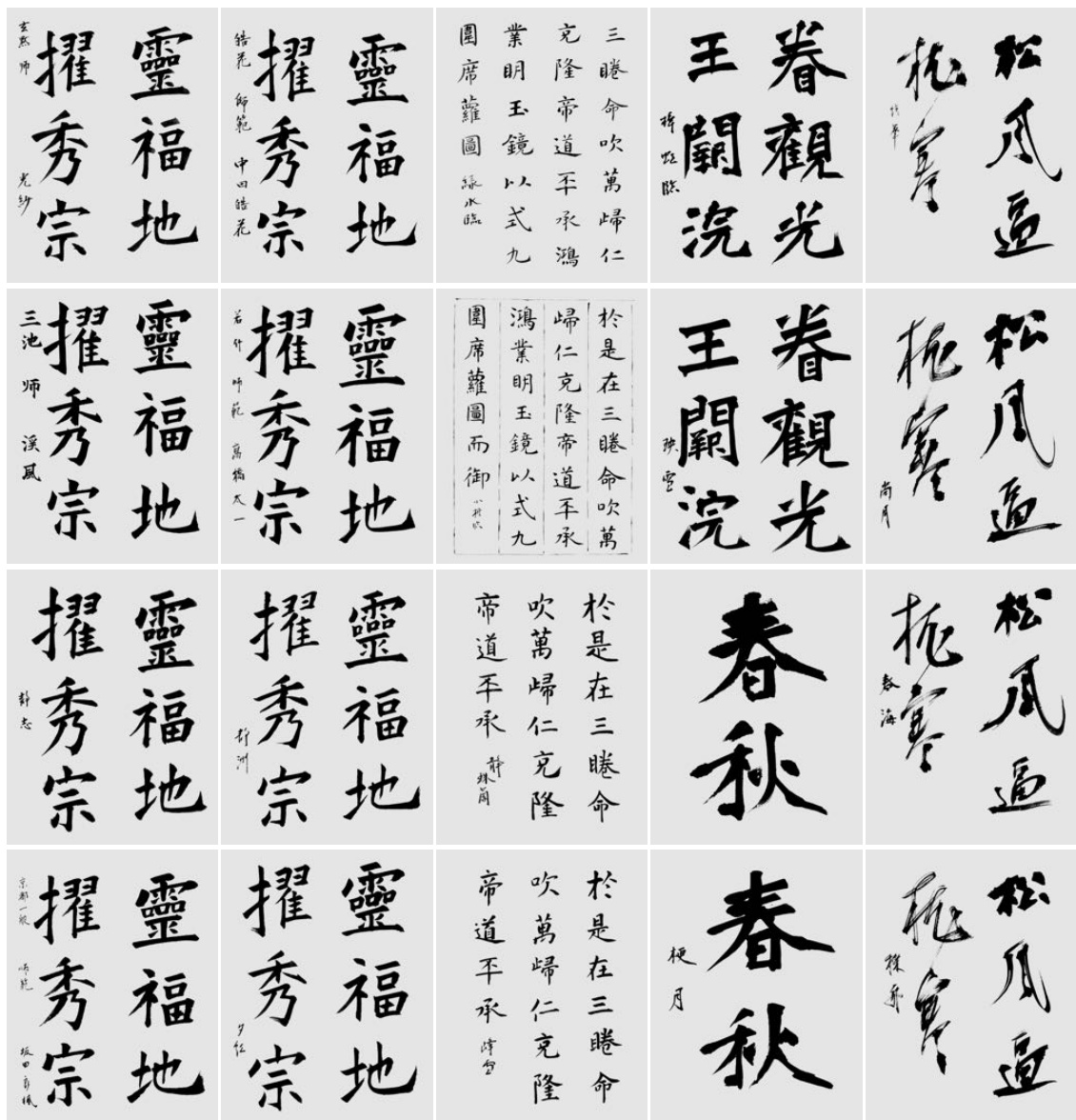
△通信条幅▽

評 大澤梢光

野口虹汀 線の切れ味は抜群で貫通力あり。

斉藤汀霄 線に動きがあり軽快な作品となった。

宿谷硯心 絶妙な濃淡、軽快な運筆で流麗な連綿佳。



基本課題

評 虎井曉鐘

杉本統華 余白の美しさ、潤渇の清澄、今回の白眉。豊田尚月 筆勢ある運筆で清冽。スケール大きな作。今井春海 信山流の筆意を得て、軽快明朗な秀作。吉池樗舟 潤渇を大胆に表現して若さあふれる作。

研究課題

評 田中珠光

梓 虹 余裕のある作風で明快に仕上がった。映 雪 確かな運筆と構造のたくみさが群を抜く。香 窓 大胆な墨量で表現の豊かさが印象的。梗 月 古意を感じる作品で蔵鋒の妙味あり。

古典課題

評 市澤静山

青柳緑水 古典の字形正しく、まとめ方も立派。松尾小楓 虞世南の筆づかいがよく美しい線。関 珠蘭 三行の字くばりよく美しくまとめた。藤牧峰雪 伸びやかに気持良く書いている。

師範部

楷書

評 樋口玄山

皓 花 細部の点画まで配慮がゆきとどいた。太 一 純粹、単純、高い境地。静 洲 余白の明るさが印象的。夕 紅 切れ味の鋭さ、直線的な運筆が良い。光 紗 動きの大きさと静かさを併せ持つ佳作。溪 風 この強い線は執筆の確かさによる。静 志 含墨の豊かさが線に潤いを持たせた。楓 どこまでも伸びやか。練度の深さあり。



我 山形の確かさは群を抜く。

涛 仙起筆、収筆、迷いが無い。

愛 光一点一画に心がこもる真面目な作。

節 華 重厚、しかも軽快。佳作。

溥 山行の貫通力、余白の響き、大佳。

寿 汀筆の毛がよく立って強靱な線質。

佐 美腕の動きが大きく冴えのある線質。

憬 花 平行、等分割、基本原理をよく表現した。

〈仮名〉 評 荻田光山

採 花 純朴さが印象的で、心に残る一作。

ハナコ 線の呼吸が長く、基本の力が充実した作。

涛 仙 淡墨を上手に使い、明るさが表出する作。

良 子 全体に素朴さがにじみ出ている佳作。

玄 穂 課題に正対している様子がよくわかる作。

翠 桐 自然な筆遣いで、穏やかな魅力が横溢。

琴 水 濃墨で、紙面いっぱい軽やかに書けた。

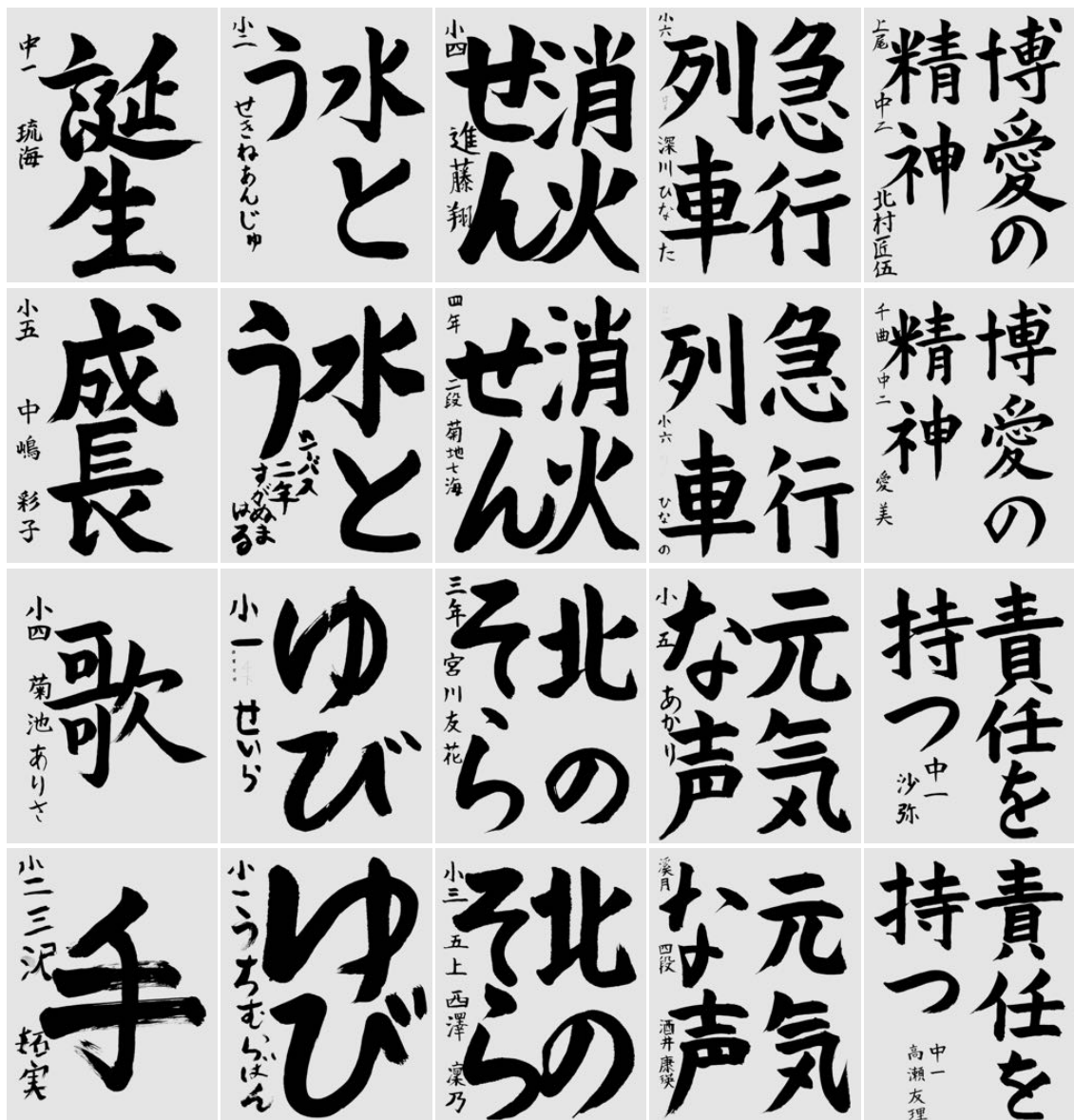
涼 香 一字一字の字形の美しさが秀でている。

秀 華 線太の表現と全体構成がマッチした佳作。

光 紗 伸びやかな運筆が魅力的な秀作。

白 葉 潤墨の持つ優しさと深さが表現された作。

泰 仙 無駄な力が入らず、渴筆も効いている。



学生部

評 成瀬恵苑

北村匠伍 伸びやかで一点一画しっかり書きました。
中沢愛美 正確な筆づかいで美しく仕上げました。
中島沙弥 まじめな取り組みの明るい作品です。
高瀬友理 心をこめて一生懸命に書きました。
深川ひなた 厳しい線の力強い印象の作品です。
藤本ひなの ていねいに元気に書いて堂々としている。
梅田あかり 豊かで堂々とした書きぶりの作品。
酒井康瑛 やわらかな線でバランスのとれた字形。
進藤 翔 力いっぱいひのびと書いて見事です。
菊地七海 一字一字ていねいにしっかり書きました。
宮川友花 正しい形で気持ちよく書かれて良い。
西澤凜乃 元気よく動きのある作品となりました。
関根杏樹 ていねいでいっしょけんめいですね。
菅沼 暖 大きくどうどとかけてたいへんよい。
鈴木聖良 一字一字ていねいでよくかけました。
内村 絆 いっしょけんめいがんばりました。

半紙随意

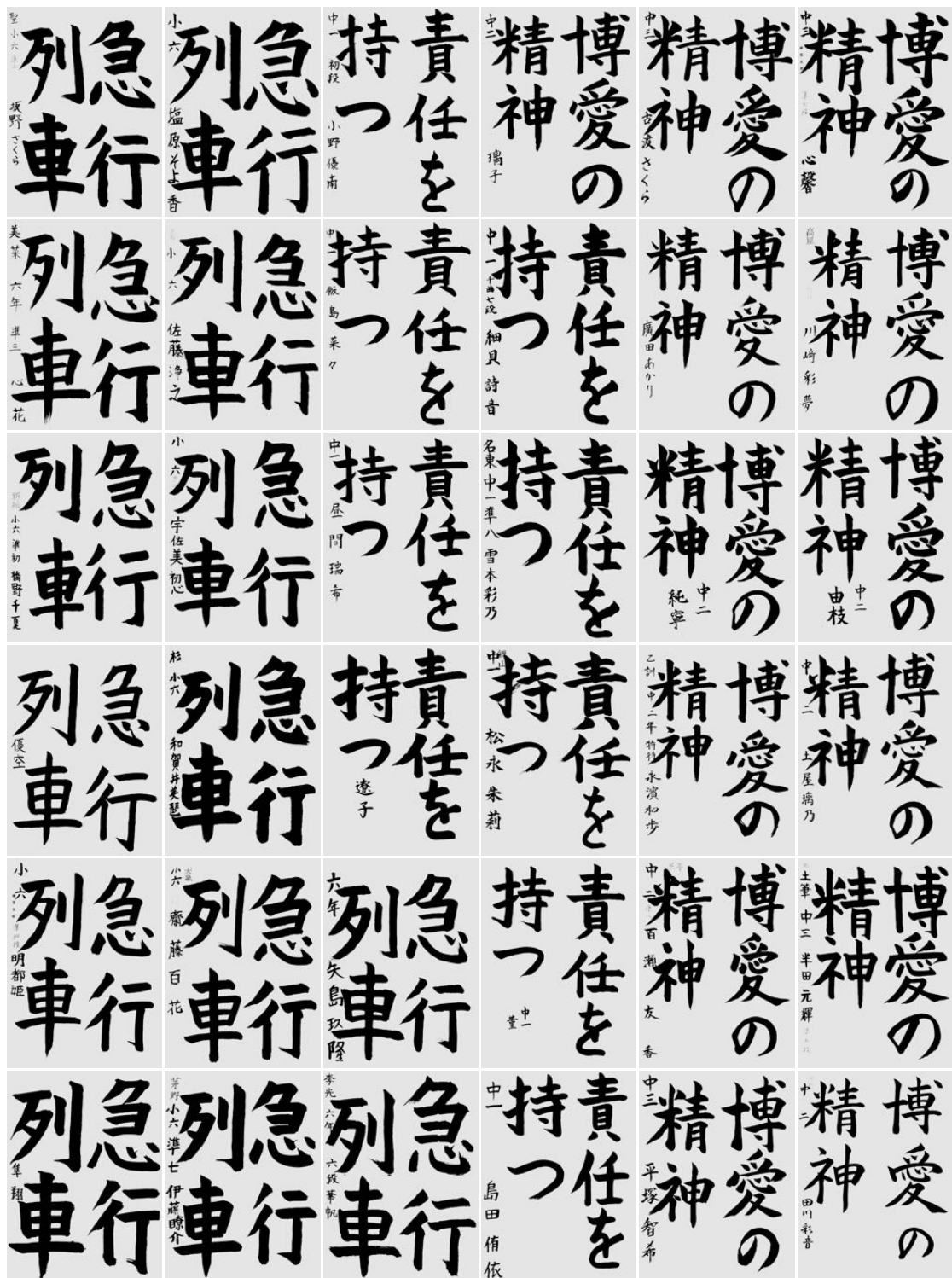
評 杉山窓影

野山琉海 線が太く、伸びやかで、大変印象的。
中嶋彩子 始筆から終筆まで、力強さがみなぎる。
菊池ありさ 「うまい！」「大人のよう！」「みごと」
三沢拓実 スピードがあって、ふとくてりっぱです。

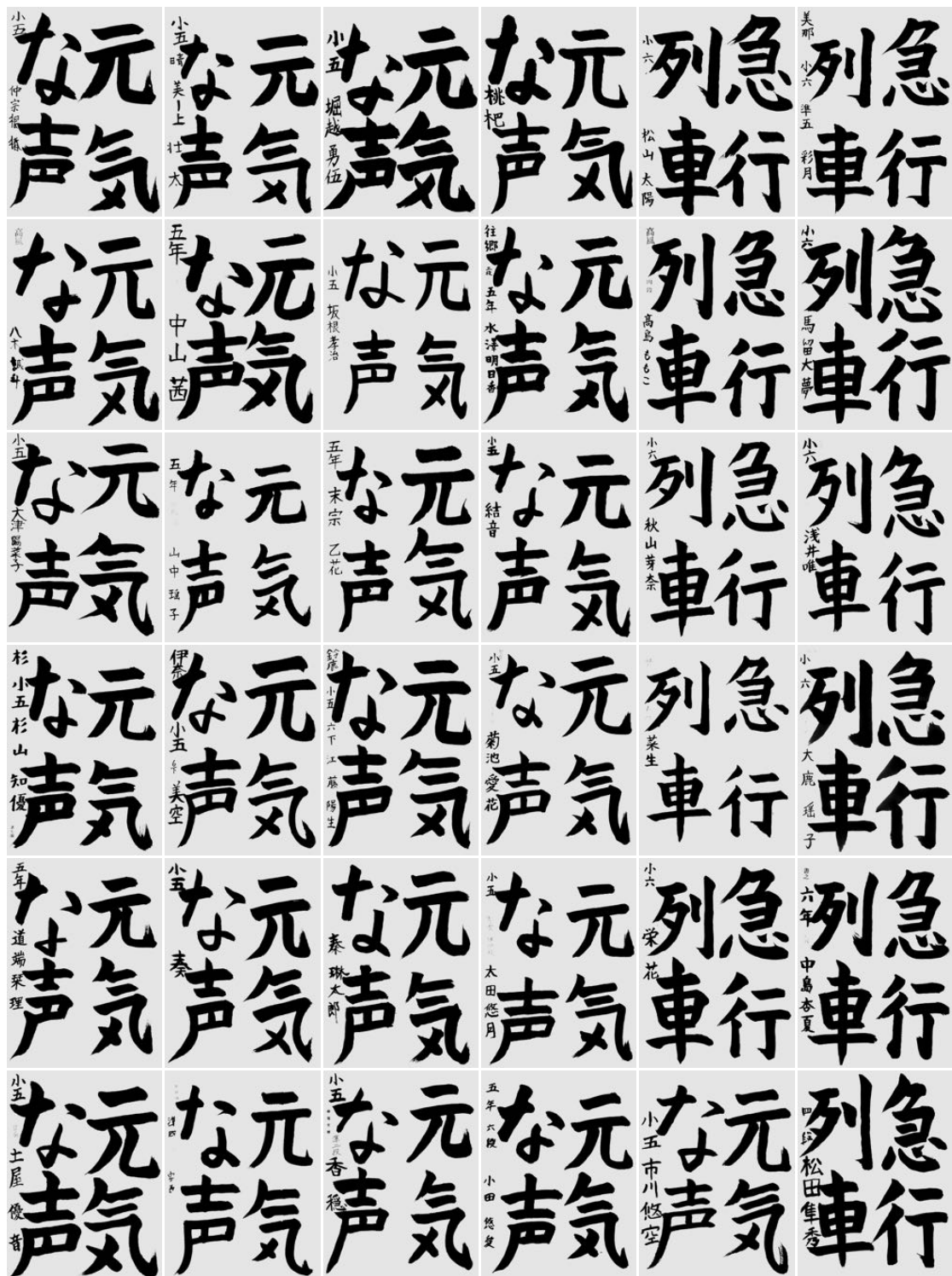
このページに掲載された人には書象会より記念の筆をさし上げます。

秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	練馬三級 熊谷利恵子 典禮	靈福地 擢秀宗 横濱三級 花雪	靈福地 擢秀宗 横濱三級 花雪	靈福地 擢秀宗 須坂五級 美代子
あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	杉田三級 山谷 苗輝 典禮	靈福地 擢秀宗 八南 洋初段 落合早苗	靈福地 擢秀宗 大阪 松田司時	靈福地 擢秀宗 杉田三級 杉山建月
あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	横二級 松崎薫 典禮	典禮 華雪 東原由布子	靈福地 擢秀宗 長野三級 桐澤慎子	靈福地 擢秀宗 野越一級 津五段 榎本淳子
あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	珠慈七級 津田恭代 典禮	典禮 竹華 特一染谷教子	靈福地 擢秀宗 秀雪三級 桐美恵	靈福地 擢秀宗 知五級 津五段 滝瀬馨山
あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	湖雪七級 悠子 典禮	典禮 稚ノ級 綾美	靈福地 擢秀宗 練馬二級 児玉利恵	靈福地 擢秀宗 篠田四級 郷子
あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	あまわつり振 あまわ 秋風のそよむき 夕に鷹 あまわつ	玄黙八級 加壽子 典禮	典禮 この葉二級 多賀谷葉子	靈福地 擢秀宗 洪谷和弘	靈福地 擢秀宗 玄心四級 美佐子

硯扇 宮嶋 文子	有象 越谷 信行	高社 清水 彩未	暁月 唐木 暁世	高風 山田 真菜	霧訪 丸山 皇子	竹友 佐々木 鶴子	八潮 鈴木 彩夏	華雪 門脇 里緒	産吉 大村 しのぶ	須坂 木下 美代子	杉田 片山 邀月	
-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--

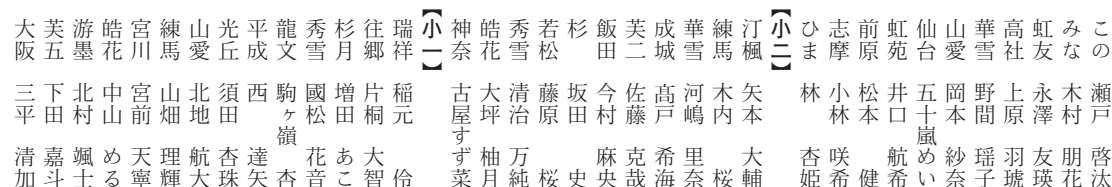


月華	玄城	新美	聖菜	茅野	大	杉	硯	北	水	李	硯	【小六】	有	中	高	霞	若	飯	名	千	【中一】	光	照	乙	名	玄	花	中	若	秀	高	華	【中二三】
雪	機	城	菜	野	象	象	扇	代	代	光	光	矢	象	央	社	墨	松	山	東	曲	丘	澤	訓	東	默	蓮	野	筆	竹	風	雪	雪	
神	岡	樽	関	坂	齊	和	佐	塩	塩	早	矢	今	村	瑞	飯	島	松	雪	雪	細	山	平	永	山	廣	古	田	半	土	小	川	鈴	
崎	田	野	口	野	藤	賀	藤	原	原	川	島	村	瑞	瑞	島	原	永	本	本	貝	崎	塚	瀨	田	田	渡	川	田	屋	牧	崎	木	
隼	明	野	心	さ	百	美	初	そ	そ	華	隆	遼	希	希	依	董	莉	乃	詩	子	子	香	香	和	寧	寧	彩	元	璃	由	彩	心	
翔	都	千	花	くら	花	琴	心	香	香	帆	隆	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	



倭	平	杉	上	高	若	美	光	伊	源	三	晴	華	玄	鈴	サ	富	さ	皓	青	静	凜	往	松	有	【小五】	光	雅	凜	霞	房	書	瑞	竹	た	美
成	道	山	大	八	仲	安	藤	深	中	山	黒	波	秦	江	末	坂	堀	小	太	菊	秋	水	西	市	松	光	山	心	墨	風	之	祥	華	け	那
土	屋	知	陽	木	宗	西	井	堀	山	中	澤	止	琳	藤	宗	根	越	田	田	池	山	澤	川	悠	松	丘	地	山	松	中	大	浅	馬	井	
優	端	優	菜	誠	響	美	奏	空	瑤	茜	太	香	郎	陽	乙	孝	勇	悠	月	愛	結	日	桃	空	悠	清	菜	芽	高	松	島	瑞	唯	伊	
音	理	優	子	斗	椿	空	奏	美	西	太	太	郎	生	花	治	伍	愛	香	花	奈	香	杷	空	空	空	水	生	奈	も	太	隼	夏	大	大	彩

【四】	中野 名東	藤木 菊池ありさ	若葉
竹華	一絵	鈴木 三原	昴太
和	霞墨	奥田 内海	珠徳 慶亮
北府	有雪	石川 堂上	嘉倫 結衣
秀虹	神奈	野崎 高島	光翔 一樹
湊	有象	牧原 小内	史佳 理紗
皓花	希望	福新 新井	美嬌 希実
書之	大田	吉田 鹿島	留唯 初菜
倭	山愛	柳沢 伊藤	心美 咲南
華雪	玄樸	土井 田鍋	和葉 歩佳
須坂	若松	齋藤 美桜	
【三】	練馬	与那城	舞
さざ	美園	小川	亜瑚
千曲	一葉	菅原	明華
秀穂	有穂	梅田	僚雅
龍文	北府	川久保	開成
光丘	英二	古内	ゆめ
美菜	安藤	大黒ほのか	
綾華	石原	山田結衣那	優
	内山	貴朗	



一九二六年、予は、この日本
の字運動に新風をもたけ
ことは、ほうきりく〜てゐる。香坂

収穫したばかりの新鮮な野
菜が朝の食卓に並んでいる。
食欲をそそる。又喜中一七段
石井 堇花

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。香坂 六・二
阿部ののみ

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。大塚 六・五
木村 達

筆で太い線や細い線が書
けるように力の入れ方を
くふうしよう。つばき 四・三
石村 七菜子

筆で太い線や細い線が書
けるように力の入れ方を
くふうしよう。つばき 四・三
多田 琴美

わたしは、のねず
みチツチの本が大
すきです。中央 二
えつれい

一九二六年、予は、この日本
の字運動に新風をもたけ
ことは、ほうきりく〜てゐる。香坂

収穫したばかりの新鮮な野
菜が朝の食卓に並んでいる。
食欲をそそる。大塚 中二 五
八木 龍鈴奈

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・二
木村 明典

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・三
務台 敦也

筆で太い線や細い線が書
けるように力の入れ方を
くふうしよう。つばき 六・三
新海 鈴菜

筆で太い線や細い線が書
けるように力の入れ方を
くふうしよう。つばき 六・三
林 桃子

わたしは、のねず
みチツチの本が大
すきです。つばき 六・三
えつれい

爽やかという言葉は、一年中使われ
ているが秋の季語である。高温多湿
の夏は終わりに望み高く澄む。
おれ 二級 深田 美佳

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・二
台 優美子

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・二
伊藤 小雪

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・二
伊藤 小雪

筆で太い線や細い線が書
けるように力の入れ方を
くふうしよう。つばき 六・二
柳田 結香

筆で太い線や細い線が書
けるように力の入れ方を
くふうしよう。つばき 六・二
柳田 結香

わたしは、のねず
みチツチの本が大
すきです。つばき 六・二
えつれい

収穫したばかりの新鮮な野
菜が朝の食卓に並んでいる。
食欲をそそる。又喜中一七段
石井 堇花

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・二
伊藤 小雪

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・二
伊藤 小雪

未来へと地球上の命をつな
ぐため、今自分たちができる
ことを考えよう。つばき 六・二
伊藤 小雪

〔硬筆〕

【一般】

春玖 横山 京節
若竹 相原由美子
高社 深海 芙優

【中学】

玄黙 廣谷真結子
久喜 石井 堇花
大阪 八木恵玲奈

【小五・六】

有象 臺 優美子
愛心 鎌田沙弥佳
華雪 阿部ののみ
雅 伊藤 小雪

石峯 前田実紅里
大象 木村 遙
湊 務台 敦也

【小三・四】

朝日 秋山 華蓮
平成 星見 愛心
この 石村七菜子

【小一・二】

山愛 林 桃子
龍文 江連 心優
中央 安村 謙伸
北府 園部 仁弓

[illegible]

[illegible]

[illegible]

浅信城 間大阪秀 秀秀真 朋梓凛	文春有文 化政化墨 曉千有紗 有紗征晴	遊樂巍 書山	瀬静美 戸那	八愛瀬 南心戸	瀬皓 戸花	葉 月	書 集	小葉若 光月松	香 松	玄巍 模山	樂巍皓 書山花	石瀬土 峯月曜	六 会	静北 府							
苑虹玉 美	麗節美 虹光	夜 子代松	喜友友 草小齊	春給心 真竹桑	白陶翔 美奈子	芳子子 子祥虹	霞瑠子 子子子	藤肇春 佐香々	柚西松 美英沙	西松美 英沙西	麗花月 子子子	典鈴千 美嘉子	優閑 子子子								
柏玄 心成	長青書 畫集	若大 竹阪	中聖 森墨	静玄巍 静山	園榲大 森家心	榲大柏 森家心	房若玄 風竹	葉 月	榲聖 花間	皓若 花間	若聖 阪奈	玄游相 心墨模	相秀船 模雪橋	志書八 摩之雪	巍若 竹山森						
楠穆映 晨竹	雨翠冠 景玻	肖花 光夕	康峰 鐘志	遊翠 静鶴	翠劍悠 悠春尚	統 本	陽素優 瑠皓	皓早 珠か	廣友 良百	美涼 成し	華恭 星	の舞 影紅	静京 恒静	緑煌 八珠	小竹 泰美	西秀 光天	玄玄 磯桐	瀬生 戸			
舟舟光 虹虹	紗泉 花玉	瑠水 霞春	雪嶽 心光	法菖 花苑	山花 舟海	月華	子風 華子	雲泉 苗	藍松 峯峯	子子 香子	合紀 子香	美美 穂	静京 恒静	緑煌 八珠	小竹 泰美	西秀 光天	玄玄 磯桐	瀬生 戸			
若巍玄 房静志	高静 巍静	妻書 青房	榲文 文榲	巍若 上静	小 光	静大 有若	龍信 象竹	研 究	静京 恒静	緑煌 八珠	小竹 泰美	西秀 光天	玄玄 磯桐	瀬生 戸	静京 恒静	緑煌 八珠	小竹 泰美	西秀 光天	玄玄 磯桐	瀬生 戸	
悦貞勇 天静	雪白 静霞	静霞 静霞	谿竹 天廣	蒼玉 泰統	江舞 涛秀	光昌 遊優	馨梗 香映	研 究	静京 恒静	緑煌 八珠	小竹 泰美	西秀 光天	玄玄 磯桐	瀬生 戸	静京 恒静	緑煌 八珠	小竹 泰美	西秀 光天	玄玄 磯桐	瀬生 戸	
子松峯 澄秀	園葉 思泉	草翠 春山	山翠 山峯	香泉 華茜	仙峰 連静	心月 秀月	窓雪 虹	惠江 静洲	水扇 蘭蘭	楓蘭 鶴子	子仙 仙峰	峰遙 勝眺	石鈴	子松 峯澄	秀秀	光天	玄玄	磯桐	瀬生	戸	
有榲土 花石静	信静 長青	士長 玄巍	大静 水静	玄倭 模	御巍 牧山	玄浅 文長	若 竹	巍西 笠	瀬志 国白	伊藏 摩府	座書 森吉	長御 集翠	若游 美八	絹文 千曲	有榲 土花	石静	信静	長青	士長	玄巍	
香溥蘭 翠瑠	瑠梓 梓朗	静竹 花映	光霞 波峰	珠小 緑	貞翠 翠夕	小祥 麗冠	冠鐘 鐘西	佐西 泰眞	眞心 聴峯	朋康 惠劔	高雨 瑠貞	耕由 文霽	光象 曉静	美知	香溥 蘭翠	瑠梓	梓朗	静竹	花映	光霞	
窓山月 花月	峰虹 仙淑	虹仙 春紗	菖玉 雪蘭	楓水	泉山 泓紅	楓映 節静	泉嶽 仙英	美沙 仙子	鈴月 山泉	絹香 山苑	虹光 月山	子界 月扇	麗志	窓山 月花	峰虹	仙淑	虹仙	春紗	菖玉	雪蘭	
白長美 茨峯	竹飯 船瑞	笠水 雅美	紅新 二竹	磯相 土茅	大玄 長高	磯玄 巍東	サ ン	笠富 書雅	大董 東玄	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	
小大古 輪神段	聖完 木本	丸丸 百藤	雅平 中渡	浅古 木藤	藤藤 演静	小葉 葉太	白淡 禮香	伊泰 星吉	泰吉 広泰	谷納 清田	静見 坪波	佐佐 惠有	徳熊 段	小大 古輪	神聖	完木	本丸	丸百	藤雅	平中	
香寿明 澄	原本 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山	山山 山山
八磯東 戸迎	霧新 城訪	静 静	笠妻 平榲	石玄 書美	乙サ ン	杉若 巍游	北若 大柏	麗新 霞	八長 麗映	董雅 乙笠	北葉 石神	愛飯 若土	玄虹 友	八磯 東戸	霧新	城訪	静	静	笠妻	平榲	
工井山 藤陽	和木 新関	小赤 中泰	高栗 百菅	角禮 須茂	友石 松秀	小古 賀	征伯 久松	央土 合泰	折川 楓	段谷 紅中	水雅 荒杉	頌幸 野倉	原岡 佐光	真流 滝	工井 山藤	陽和	木新	関小	赤中	泰高	
藤上田 橋登	倉倉 根嶋	澤原 島	見原 瀬白	崎雄 山香	尚橋 田庭	由晨 那八	雲詔 陵琴	佐辰	楓	段谷 紅中	水雅 荒杉	頌幸 野倉	原岡 佐光	真流 滝	工井 山藤	陽和	木新	関小	赤中	泰高	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入硯	野若 相	大中 雅六	平笠 北八	志玄 若柏	書源 新中	静杉 西	二	瀬柏 静神	高中 大龍	野風 阪五	隸 書	白長 美茨	竹飯	船瑞	笠水	雅美	紅新	二竹	磯相	
麗藏小 六光	信八 入																				

小秀若	杉城新	大杉聖	若	華長	梶八	船富	伊東	自新	国若	華硯	玄玄	月土	長こ	平珠	宮書	志桃	玄瀬	八大	秀笠	杉磯	小晏																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
光雪松	彩馬城	阪	松	雪野	友潮	橋士	那光	産城	府竹	三雪	横耀	筆	野の	成紅	地景	光摩	井熟	戸南	象	雪原	月平	墨																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
木熊小	杉長平	酒川	濱林	根宮	加谷	安鈴	柏相	小梶	岩城	星小	重細	瀬段	土木	小泉	清上	川寺	油橋	橋三	神都	須宇	鶴本	漆日	新林	加八	白林	酒鹿	宇																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
村澤田	村南井	鍋田	珠津	藤通	木木	崎林	谷野	倉真	宮松	野澤	屋村	磯水	田上	島科	瓜谷	田原	竹藤	田飼	谷比	照藤	木日	普井	島留	智由	和玉	真	里	真																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
柏大須	曉書	秦月	横八	玄玄	高樺	美三	秀	信城	玄俊	大新	若華	横玄	玄有	信瀨	柏花	書	秦大	国西	高笠	光葉	笠	玄秀	杉書	静柏	練	心	阪坂	月集																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
飯武富	平島	小増	高熊	山和	橋藤	清百	島高	鈴段	堀日	穴森	齋清	清齊	越青	佐合	北岸	三田	保久	伊酒	鈴歌	森古	林武	竹武	高小	成鈴	中島	居澤	賀山	宮子	橋谷	本立	山水	瀬部	橋木	内置	原知	藤林	水木	藤川	木草	久村	葉村	波杉	中中	谷口	末藤	秀敏	円井	和貴	美茉	知真	輝衛	章	真																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
華北八	船サ	華八	北玄	玄竹	静瀬	大瀬	横八	沙大	一小	玄八	錦名	中東	大	杉大	成華	書竹	玄杉	練	聖北	華成	有志	宝	千練	若書	雪府	潮	橋	雪潮	象	準府	耀心	機華	戸阪	戸	二南	羅象	葉平	照戸	黄東	勢陽	象城	雪泉	心馬	二	府雪	城象	摩春	曲馬	竹泉																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
門杉中	滝高	九森	仁洪	向原	狩堀	蛇高	玉吉	齋林	高鈴	南富	宇中	岸高	江齊	木辻	林山	六永	石酒	安及	仲松	圓児	段	南豊	秋桑	大山	小青	保世	相鎌	脇本	川田	橋子	本平	谷	井誠	野内	川橋	井眞	崎柳	木梨	瑞知	則川	吾澄	ひ患	美稔	啓由	羅桃	理久	翠桃	加和	利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患美	稔啓	由羅	桃理	久翠	桃加	和利	澤田	谷田	塚本	霜木	井古	原上	里崇	美紗	い	賀和	嘉子	ゆ里	梨明	麻眞	雅香	満瑞	知則	川吾	澄ひ	患

[illegible]

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

[illegible]

[illegible]

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

些

[illegible]

[illegible]

第59回有山社（東京謙慎）書展

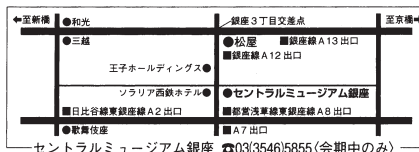
謙慎書道会では、東京・埼玉・千葉在住の常任理事による新春恒例の書道展を開催します。是非ご覧下さい。

◇会期 平成30年 1月16日(火)～21日(日)

◇会場 セントラルミュージアム銀座

東京都中央区銀座3-9-11

紙パルプ会館5階



出品者 賛助出品 田中節山先生

市澤静山	荻田光山	恩田静月	久保妍山	小渕石峯	末永暁華
杉山暁雲	杉山窓影	鈴木春鳳	関 香風	竹内青紗	竹内藍山
露崎玄峯	内藤望山	樋口玄山	藤森大節	宮本耕成	柳澤玄嶽
山口啓山	渡辺華雪(書象会関係)				

書象会便り

◆第80回謙慎書道会展の申込をお忘れなく

郵便振替による標記申込の締切日が十二月八日(金)でした。申込をされてない方は、大至急書象会本部までご連絡ください。

☆添削会などの日程は次の通りです。

添削会 十二月二十三日(祝)武蔵野公会堂(午前十時開始)

添削会 一月七日(日) 武蔵野スイングホール(午前十時開始)

最終選考会 二月四日(日) 武蔵野スイングホール(午前十時開始)

☆謙慎書道会展会期中のイベント

△席上揮毫△ 三月十七日(土) 十一時～ 田中節山先生

△ギャラリートーク△ 三月十八日(日) 十一時～ 杉山暁雲先生

◆秋季昇段級試験終了

平成二十八年秋季師範、準師範、特待生の各昇格試験の審査、一般・学生の昇段級試験の審査が十一月二十六日(日)に終了いたしました。支部長先生をはじめ、受付並びに返送作業に当たられた事務局員、お手伝いの皆様には感謝申し上げます。

《書展予告》

☆第34回雅誕会書展(丑歳生まれの書作家)

会期 一月四日(木)～七日(日)

会場 東京銀座画廊・美術館

出品者 小室墨汀 竹内墨洋(本会関係)

《書展報告》

☆第27回謙慎書道会西部展

会期 十一月二十二日(木)～二十六日(日)

会場 徳島県立文学書道館

出品者 石丸暁風 久保妍山 宮本耕成 鷹谷聡心 前田珠静

☆第4回静心会書展

会期 十二月五日(火)～十日(日)

会場 銀座大黒屋ギャラリー六階

主宰 坂牛静心先生

☆第22回謙慎書道会甲信北越展

会期 十二月八日(金)～十日(日)

会場 長野市生涯学習センター4F/長野市もんぜんぶら座B1

書象会総会・新年会のお知らせ

下記の通り開催いたします。
多数ご参加下さいますよう御案内申し上げます。

記

日時 平成30年 1月28日(日)
12時～14時30分

会場 京王プラザホテル5階
「コンコードボールルーム」

会費 15,000円

(なお新年会に先だち11時より47階「あけぼの」にて授号式が行われます。)

◆書象会事務局の年末年始

- ・年末は十二月二十八日(木)が仕事納めです。
- ・年始は一月五日(金)が仕事始めです。
- ・事務受付は午前九時から午後五時です。

発行人 (有) 書象会
代表 上 條 節 夫

郵便番号 180-0001 電話 〇四三(五三)九七四三
振替口座 〇〇一九〇一七二二五六九一
振替名義 (有) 書象会
印刷所 株式会社 リンクス 象

氏名